

春休みを安全に過ごしましょう

もうすぐ進学や就職を迎えるこの時期、思い出作り等を理由に、深夜に出歩いたり、外出先で交通事故や犯罪に巻き込まれる少年が毎年報告されています。

その結果、長期入院や就職、入学の取り消しなど、多くの代償を払うことにもなりかねません。

子どもの将来を守るため、

- 門限を決める。
- 誰とどこに行くかを確認する。
- 行動の善悪を意識させる。
- 夜は外出させない。

等、大人は正しい指導をお願いします。



暖房機器の取り扱いに注意

もうしばらく暖房機器の世話になりますが、特に灯油を使うストーブやファンヒーターを使う際、火が付いたまま給油していませんか。こぼれた灯油に引火するなど非常に危険です。

また、ストーブの上で洗濯物を干したり、ヒーターの吹き出し口近くに可燃物を置いたままにしての火災も後を絶ちません。

就職・進学等で大事な時期です。大切な生活の拠点である「家」を守るため、用心して安全に使いましょう。



ひとりで悩まないで相談してみませんか

学校で「いじめ」にあっている。
不登校になっている。
学校が面白くない。
親とケンカしてしまった。
家にいても面白くない。
など、いろいろ悩んでいるあなた
相談してみましょう！まずはお電話を！



北上市少年センター悩み相談室
0197(72)8302

相談時間 月～金 9:00～17:00

場所 北上市大通り一丁目3番1号
おでんせプラザぐろーぶ3階
北上市少年センター

春のあんしんネット・新学期一斉行動



毎年2月から5月は内閣府が中心となり、多くの青少年が初めてスマートフォン等を手にする春の卒業・進学・新入学の時期に特に重点を置き、スマートフォンやSNS等の安全・安心な利用のための啓発活動等の取組みを集中的に推進する期間です。

特に近年は、コロナ禍による外出自粛から自宅でゲームやインターネット利用する者が増え、その結果、ネット依存症や、うつ病を発症する青少年が増加しています。

また、年々インターネット環境が便利になっていく一方、犯罪やトラブルも増加し、少年たちが巻き込まれるケースも増加しています。



スマートフォンは、本当に必要かも含めて家庭内でよく話し合い、ルール作りをしてから買い与えましょう。



わが家のネットルール（作成例）

- 1 勉強が終わるまでネット禁止
 - 2 ネットは1日1時間まで
 - 3 ゲーム・SNSはリビングでやって、21時以降禁止
 - 4 お金を使うときは家族に相談
 - 5 言われてイヤなことは言わない・書き込まない
 - 6 家族の時間はネット禁止
- 1回破ったら3日間ネット禁止、3回破ったら解約！

令和4年1月～12月までの「愛の一声運動」の結果報告

愛の一声運動とは

地域の少年に対し周りの大人が「こんにちは」、「気をつけて」等と声をかけ、「見守っているよ」とメッセージを送るとともに、積極的に子どもたちに関わることにより、少年の健やかな成長を支援しようというものです。

当少年センターでは市内巡回活動中、この「愛の一声運動」を通年で実施してきましたが、令和4年1月から12月までに声がけした人数が5,432人、危険な自転車運転をしていた子どもへのマナーアップ指導は141人で合計5,573人に「愛の一声」を届けることができました。



	小学生	中学生	高校生	その他	計	合計
愛の一声人数	1,845人	755人	2,696人	136人	5,432人	5,573人
自転車マナーアップ指導	20人	43人	77人	1人	141人	



補導日誌

12月13日 17時

雨が降っており、暗くなってきたので、誰もいないと思った帰帆場公園に高校生カップルが一緒にいた。

寒いし、照明もないので早く帰ろう声をかけると、素直にはい」と返事を返してくれた。

ホソコに行ったところ、多数の高校生、中学生が勉強していた。

女子中学生に声をかけると、家より集中して勉強できる」とのこと。

みんな真面目に勉強していた。

12月18日 15時

万SAI室内は親子連れの客で混雑していた。

子どもだけの買い物やゲーム遊戯はなかった。

高校生単独の来店は何人か見られたが、みなマナーを守ってクレイジーゲーム等をしていた。

店舗の外周も含めて、特に異常はなかった。